

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	広告物等に関する景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成5年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	屋外広告物法、兵庫県屋外広告物条例

【事業概要】

現状と課題	条例に基づく許可審査等や啓発を実施しているが、依然として違反広告物は存在している。ボランティア活動の促進や重点地区、重点路線での簡易除却等の取組みのほか、違反野立広告物の是正を行うため、重点地区を定めたいうで、屋外広告物業者への是正要請等を実施している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	屋外広告物の無秩序、無制限な氾濫を抑制し、市内の良好な景観形成を図るとともに、公衆への危害を防止する。
対象 ※誰、何に対して	市内の屋外広告物、広告主、広告業者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	屋外広告物法及び兵庫県屋外広告物条例に基づく許可や違反是正指導を行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	2,700 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	2,700 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	015 都市景観形成事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	2,700 千円	2,762 千円	2,707 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	県屋外広告物条例に基づく許可事務等を遂行し、良好な景観形成に貢献している。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	広告物等に関する景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
屋外広告物許可等申請件数	件	417	408	409

【事業実績】

活動指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
屋外広告物許可件数	件	417	408	409
違反広告物是正指導件数	件	80	118	68
違反広告物簡易除却件数	件	1,295	1,880	1,959
活動指標分析結果	兵庫県屋外広告物条例に基づき、広告主や広告物業者に対し、許可更新の通知、督促を行うなど屋外広告物の許可申請事務を行っている。また、簡易除却作業を実施し、違反広告物の是正を行っている。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目標値
違反広告物是正件数	件	65	108	64	平成32年度	0
違反広告物に対する苦情件数	件	0	0	0	平成32年度	0
成果指標分析結果	許可事務等に伴う是正指導や、簡易除却作業の実施などにより、違反広告物の是正が図られてきている。あわせて、違反広告物に対する苦情も減少している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	都市景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成11年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市景観まちづくり条例

【事業概要】

現状と課題	条例に基づく大規模建築物等の届出等に加え、公共サイン整備基本方針、景観形成地区の指定などにより、市が主体として取り組む景観まちづくりを推進してきた。また、地域が主体となって進める地区計画等のまちづくり制度についても、市民に浸透しつつある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	ゆとりとやすらぎある良好な景観の形成を図るため。
対象 ※誰、何に対して	市内で大規模な建築物や工作物等を建築(新・増・改築)しようとする者、景観まちづくりを推進する団体
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川市景観まちづくり条例に基づく公共事業等の景観形成に関する協議、大規模建築物等の届出に係る助言・指導、景観まちづくり市民団体等への支援を実施する。また、景観まちづくりの啓発を行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	1,098 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,098 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	015 都市景観形成事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	1,098 千円	34 千円	48 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	住民主体で実施する景観まちづくりとともに、大規模建築物等の景観形成誘導により、良好な景観形成と住環境の整備が図られつつある。また、景観まちづくりの啓発として、第4回景観まちづくり表彰を実施した。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	都市景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
加古川市景観まちづくり条例に基づく協議件数	件	1	9	7
加古川市景観まちづくり条例に基づく届出件数	件	50	30	55
市民活動団体数(補助金申請団体数)	団体	1	0	0

【事業実績】

活動指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
加古川市景観まちづくり条例に基づく協議書審査件数	件	1	9	7
加古川市景観まちづくり条例に基づく届出書審査件数	件	50	30	55
市民活動団体数(補助金交付団体)	団体	1	0	0
活動指標分析結果	公共事業の景観形成に関する協議1件、大規模建築物等の届出50件。このなかで、大規模建造物等の色彩や敷地の緑化などに対して指導・助言を行うことにより良好な景観形成を誘導しており、一定の成果が得られている。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目標値
加古川市景観まちづくり条例に基づく勧告及び公表件数	件	0	0	0	平成32年度	0
地区計画等の地区指定数(累計)	地区	13	13	12	平成32年度	18
シンボルツリー等の高木植栽数	本	64	65	578	平成32年度	100
成果指標分析結果	指導・助言により事業者の景観形成を誘導できていることから、勧告・公表はない。また、地区計画地区指定について、27年度はなかった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	都市景観推進事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成11年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市景観まちづくり条例、アドバイザー派遣要綱、緑化ボランティア助成金交付要綱

【事業概要】

現状と課題	住民主体による市街地開発事業や地区計画など面的整備を行おうとする地区において、街づくりの方向性について地元で調整を図り、それを具現化するため市が支援している。また、公共空地の緑化を行うボランティア団体を支援することで、潤いのある美しい街づくりに貢献している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	住民による自発的かつ自律的な街づくりが行われ「魅力ある都市景観の形成」がなされることを目指す。道路沿いや水路際の余裕地等を花と緑の公共空間とすることで安らぎと潤いを感じることが出来る美しい街づくりを推進する。
対象 ※誰、何に対して	景観まちづくり市民団体、緑化活動を行う者(団体)、その他景観まちづくりを推進しようとする者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	景観まちづくりに関する専門的知識を有する者(景観まちづくりアドバイザー)の派遣。景観まちづくり市民団体活動助成。緑化基準等を定めた地区に対して植栽経費の一部を支援。市内主要交差点等の花壇維持管理を委託。駅周辺など歩行者の特に多い公共空地で植栽を行う団体への助成。その他公共空地の植栽を行う緑化ボランティアへの助成。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	2,740 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他特財	0 千円
	一般財源	2,740 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	025 都市景観推進事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	2,740 千円	2,786 千円	1 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	美しい街づくり花壇6箇所、緑化ボランティア助成箇所6箇所の合計12箇所 で緑化活動を実施し、住民主体の街づくり、緑豊かな美しい街づくりの 推進に寄与した。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	都市景観推進事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
加古川市人口（10／1付推計人口）	人	267,434	267,043	268,053

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
緑化団体活動助成件数	件	8	7	6
美しい街づくり花壇の植替え回数	回	24	24	24
景観街づくり緑化ボランティア団体数	団体	6	5	4
活動指標分析結果	平成27年度においては、アドバイザー派遣、市民団体活動助成、緑化助成（占有敷地）はなかった。美しい街づくり花壇6箇所、計24回の植え替えを実施した。緑化ボランティア団体6団体が市内の公共空地にて緑化活動を実施した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
まちづくり協議会等の結成数（累計）	協議会	13	12	12	平成27年度	12
事業完了地区数（累計）	地区	8	8	8	平成27年度	8
緑化箇所数	箇所	12	11	10	平成32年度	12
成果指標分析結果	平成27年度は美しい街づくり花壇6箇所、緑化ボランティア助成箇所6箇所の合計12箇所にて緑化活動を実施した。まちづくり協議会等の結成数及び事業完了地区数に変化はなかった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	土地区画整理事業に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	土地区画整理事業を円滑に行うため、必要となる一般的経費を計上し、執行している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	事業を円滑に遂行するため。
対象 ※誰、何に対して	土地区画整理事業
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	関係機関との調整や協議を行うとともに、事業に係る事務を執り行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	491 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	491 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	02 土地区画整理費
細目	005 土地区画整理事業に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	491 千円	421 千円	576 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業に係る事務を適切に実施している。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	土地区画整理事業に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	志方地区まちづくり事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成25年度 ～ 平成35年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	志方地区
関連根拠法令等	土地区画整理法、加古川市土地区画整理事業助成要綱

【事業概要】

現状と課題	本地区は、志方町の中心部にありながら道路や公園等の都市の骨格となる施設がなく、有効な土地利用ができていない。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	都市機能と生活環境の調和した秩序ある市街地を形成するため。
対象 ※誰、何に対して	施行区域内の権利者。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	土地区画整理事業の実施に向け、土地区画整理組合の支援を行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	2,160 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,160 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	02 土地区画整理費
細目	010 土地区画整理事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	2,160 千円	16,499 千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業組合設立に向けて、助成金の執行を行った。目標には及ばなかったが、組合設立へ向けての進捗は図られた。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	志方地区まちづくり事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
区域内の権利者数	人	105	105	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
区画整理事業に係る補助件数	件	1	1	
活動指標分析結果	加古川市土地区画整理事業助成要綱に基づき助成金を支出した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
区画整理事業に係る事業進捗率	%	10	10		平成35年度	100
成果指標分析結果	調整池設置設計業務について、助成金の執行を行い、区画整理組合設立への進捗が図られた。					